ワーク中心

プログラム番号 2801A

始めよう！アクティブラーニング型授業 －話し合いの技法編－

■講師

葛城 浩一（香川大学 大学教育基盤センター 能力開発部 准教授）
平成 12 年 3 月広島大学教育学部教育学科卒、平成 22 年広島大学にて博士（教育学）の学位取得。平成 20 年度より香川大学大学教育開発センター（現・大学教育基盤センター）准教授、平成 21 年度より香川大学大学院教育学研究科を兼任。

■プログラム概要

近年、各大学にはアクティブラーニング型授業の充実が強く求められていますが、みなさんはアクティブラーニングのことをどの程度ご存知でしょうか。アクティブラーニングに関する誤った理解や情報の不足は、みなさんをアクティブラーニング型授業（の充実）から遠ざけることとなります。

そこで本プログラムでは、アクティブラーニングに関する基礎的な知識を、アクティブラーニングのひとつの手法である「協同学習」を体験しながら学んでいきたいと思います。「協同学習」とは、仲間と共有した学習目標を達成するためにペアもしくは小グループと一緒に学ぶ学習活動のことです。協同学習は、少人数講義でしか行えないように思われるかもしれませんが、各技法のポイントを押さえれば、大人数講義でも効果的に行うことができます。本プログラムを通して、みなさんのアクティブラーニング型授業の充実にお役に立てれば幸いです。

■主な受講対象

アクティブラーニング型授業（特に協同学習の技法を取り入れた授業）を行いたいと思っている教員。本プログラムでは基礎的な技法を扱いますので、特に授業経験の少ない教員の方を歓迎します。

■本プログラムの到達目標

1. アクティブラーニングとはどのようなものか、また、協同学習とはどのようなものかを説明することができる。
2. 協同学習の技法（話し合いの技法）を3つ以上挙げて、その手順を説明することができる。
3. 自らの授業に協同学習の技法（話し合いの技法）を取り入れることができる。

■日時・場所

日時：令和元年8月28日（水）10：00～12：00

場所：愛媛大学城北キャンパス